



リビング新聞は
 ● 独自の新しい掲載基準を設けています。
 ● 読者の個人情報等の取り扱いについては紙面をご覧ください。
 ● 本曜日または金曜日にリビングメディアがお届けしています。
 発行/サンケイリビング新聞社

●次号は 早めの準備で教育費クリア です

リビング新聞の公式サイト。おかげさまで10周年!▶

INDEX

3 リビング新聞の
モニターになろう5 靴と中敷きで
足元から健康に6 インタビュー
勅使川原郁恵さん

10
えるこみ
http://www.lcomi.ne.jp/



- ▶一瀬晃洋さん
神戸大学美容外科・形成外科准教授、美容外科診療科長。同大学では、美容医療の正しい情報に発信するため、年2回市民講座を実施。次回は10月を予定。
- ▶市橋正光さん
同志社大学スキンエイジング・アンド・フォトエイジングリサーチセンター教授、神戸大学名誉教授、「サンクリニク」(大阪市)院長。
- ▶山田秀和さん
近畿大学アンチエイジングセンター副センター長、近畿大学医学部奈良病院皮膚科教授。

※紙面に登場する医薬品に関する厚生労働省の認可や製造販売状況は、下記サイトから確認できます。
 医薬品医療機器総合機構(医薬用部品の添付文書情報)
http://www.pmda.go.jp/search/infomenu/terqa_base.html
 ※医師の指示や処方、適応する薬、価格、効用など、クリニックによって異なります。

◀ 2面へつづく

最近治療後にすぐ痛むのが半壁ほどで、痛むのを我慢して美容外科に行き、手術を受ける医師も少なくありません。そんな医師でも、ある日突然美容外科を閉鎖してしまったり、情報もろから美容医療を体験し、退院していきなりクリニック通ひに失敗したという。たまたま、安めにしても美容医療の知識をしっかりと勉強すべきこと、神戸大学美容外科・形成外科准教授の「田中は、美容医療について、診療方法を論ずる。一瀬晃洋さんは話します。

美容医療
とは?

美容医療は、医療技術を用いて、人間の外面をより良くする医療のこと。健康保険は基本的に適用外ですが、ニキビやあざなどは、適用されるケースも

3人に1人が体験
安全性や料金への不安も

自分の顔をじっくり見つめてみると、しみやしわが増えていてびっくり…。なんていう人も多いのでは? 今回は「いつまでも、若々しくキレイでいたい」と願う女性の味方。美容医療に注目。えるこみアンケート(※)でも、熱い関心が寄せられた。しみ、しわ、むだ毛の治療について、取材してきました。

※2009年8月6日〜12日実施。有効回答数251。悩み別期待度は、その悩みについて、美容医療で改善したいと答えた人の割合

美容医療に
期待度
上昇中

「しみ・しわ・むだ毛…
なんとかしたい!」

「やっぱり一番気になる…」
しみ・そばかす
期待度 64.8%

悪性の危険があるものも
専門医に診断を

ミセスの美容医療への期待度が最も高い「しみ」。実はさまざまな種類があります。紫外線が主な原因といわれている「老人性色素斑」のほか、「そばかす」(雀斑)、「肝斑」(かんぱん)、「ADAM」(後天性真皮メラノサイトーシス)などが、しみやあざは悪性のもの(皮膚がん)だったり、主病的な疾患だったりする場合があります。専門医に診断してもらいましょう(一瀬さん)。

治療方法としては、肝斑の場合は、飲み薬(トラネキサム酸、ビタミンCなど)での治療が多く、そのほかの場合は、「レーザー治療」「光治療」「フォトフェイシャル」「IPDL」などが主です。メリット・デメリットが異なるので、どちらが含まれているのか、医師にしっかり相談して決めましょう。いずれも、ピーリング剤・美白剤(レチノイン酸、ハイドロキノンなど)の塗り薬を併用することもあります。



レーザー治療の様子

レーザー治療と光治療の特徴

	レーザー治療	光治療
痛み	ある	少ない
かさぶた	できる	できにくい
治療直後のメイク	できない	できる
一時的な色素沈着	できる	できにくい
広範囲への治療	できない	できる
1回の効果	大きい	少ない※

※中国教養書局の心臓部

◆レーザー治療
約2万円〜

特定の波長のレーザーを照射し、しみのメラニン色素へ熱を伝え、ピンポイントで治療します。治療後はかさぶたや一時的な色素沈着がでる。目立たなくなるまで約1〜2週間かかります。

◆光治療

1回(顔全体)約3万円〜4万円
5回=約15万円〜20万円

波長が広いので、しみ、くすみ、赤ら顔などへの効果が期待できます。顔全体に当てることができ、その日のうちにメイクも可能。ただ、1回の効果が薄いので、5回程度の通院が必要に「フォトフェイシャルは、しみのほか、しわや毛穴を目立たなくさせ、細胞本来が持つ働きを活性化させます」(同志社大学スキンエイジング・アンド・フォトエイジング/レーザーセンター教授 市橋正光さん)と、総合的なエイジングケアへの期待も。